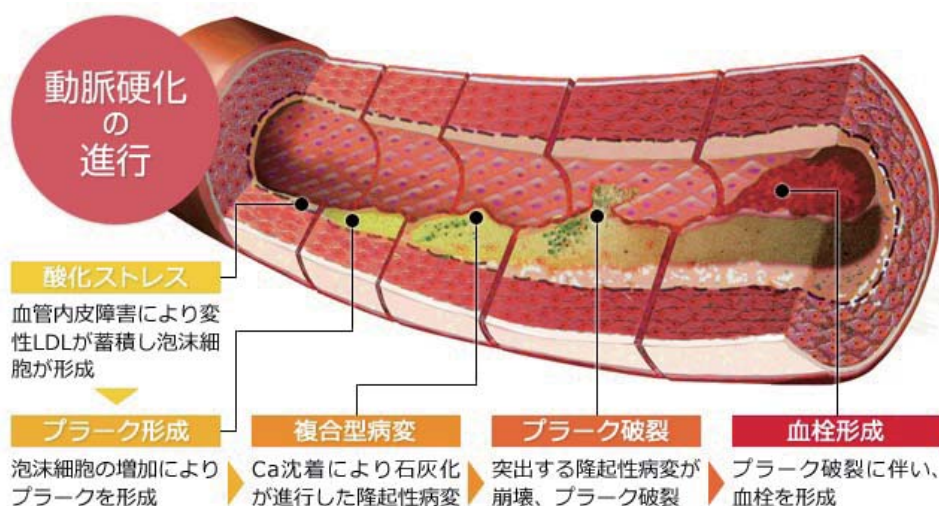


脳梗塞・心筋梗塞が心配な方に

このような方にお勧めです

- **血縁家族に脳梗塞・心筋梗塞にかかった人がいらっしゃる方**
- **高血圧、脂質異常症、糖尿病にかかっており、動脈硬化が気になる方**
- **40歳以上の方**

動脈硬化の進行から
将来の脳梗塞、
心筋梗塞の発症までを
予測できる
新しい血液検査です。



ロックスインデックス(LOX-index)とは

動脈硬化は自覚症状がないまま進行し、ある日突然脳梗塞・心筋梗塞を発症してしまう怖い病気です。ロックスインデックスは、血液中の酸化変性LDLとsLOX-1を検査することで将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを評価する血液検査です。検査結果で、脳梗塞・心筋梗塞のリスクがあれば予防対策を取って、早い段階からリスク回避していただけます。

- 採血だけの簡単な検査
- 健診・人間ドックのオプション検査として受診可能
- 検査価格：12,000円(税別)

LOX-index -脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査- よくあるご質問(FAQ)

① LOX-indexとは？

動脈硬化に関連する変性LDLとLOX-1という2つの物質を調べることで、動脈硬化の進行具合から将来の脳梗塞・心筋梗塞のリスクを判定する血液検査です。動脈硬化は生活習慣の改善で比較的予防できる疾患であり、早めにリスクを知ることによって予防・生活習慣の改善へ繋げて頂くことが大切です。

② LAB(変性LDL)とは？

活性酸素等で酸化されたLDL(悪玉コレステロール)です。これまで動脈硬化の原因と言われてきたLDLが主な原因ではなく、LABが実際の動脈硬化を引き起こしている重要な原因物質であると考えられています。

③ LOX-1(sLOX-1)とは？

LOX-1とは血管の内側にあるタンパクの1種で、LABと結合することで動脈硬化を進行させてしまいます。その内の一部が血管の壁から切り離され、血液中に出てきたものをsLOX-1と呼んでいます。

④ どのくらいの頻度で受診するべきか？

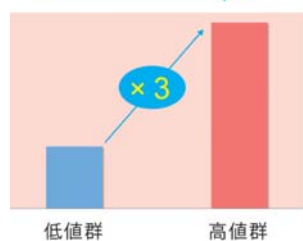
通常の健康診断・人間ドックと同じく、年1回の検査をお勧めしております。

ロックスインデックスが高い方は

動脈硬化が進行すると、脳梗塞・心筋梗塞が将来的に発症するリスクが高まります。酸化変性LDL、LOX-1の増加を促してしまう要因として、生活習慣(喫煙、過食、過度の飲酒等)、ストレス、運動不足等がありますので、ロックスインデックスが高い方は、予防対策を始めましょう。

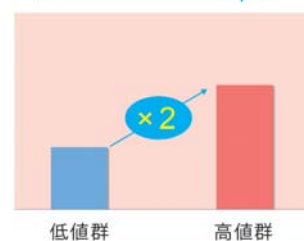
<脳梗塞発症との関係>

LOX-index 値が高いと
発症率が3倍



<心筋梗塞発症との関係>

LOX-index 値が高いと
発症率が2倍



引用: Clinical Chemistry 2010; v.56, p.550-558.

※ 当検査は、研究検査項目になるため診断目的で使用頂くことは出来ません。

※ 妊娠中、出産後、風邪をひかれている場合は、検査数値が高く出る可能性がございます。

※ コレステロールを下げるお薬を服用されている方は、検査数値が低く出る可能性がございます。

検査に関するお問い合わせ先

NKmedico

NKメディコ株式会社

TEL: 03-5776-1105 FAX: 03-5776-1106

フリーダイヤル: 0120-39-5119

(受付時間: 月～金曜日 10:00～18:00 祝日除く)